

伊予鉄商事株式会社

企業データはP000掲載

観光事業部 観光事業課

加藤 智也さん

愛媛の歴史ある会社で
地元とつながり、経済発展に貢献したい

愛媛大学法文学部人文社会学科を卒業後、2024年に新卒入社。観光事業部に配属、松山空港の「いよてつショップ」にて販売、接客を担当。「イレギュラーなことにも対応できる力を身につけ、頼られる存在になりたい」と、情熱をもって日々の仕事に向き合う。

OTETSU
いよてつショップ



すべてがはじめての経験 失敗を経て、今の自分がある

総合職として入社、観光事業部に配属されました。現在は松山空港内の2階にある「いよてつショップ」で、販売、接客、商品補充、開閉店、フロアにあるレストラン「CHEFS KITCHEN」では、調理を担当しています。日々の売り上げや金銭管理、商品の在庫管理、お取引先様への売り上げの報告など仕事内容は多岐にわたります。

最初に任されたのがレジでの接客対応。これまで接客経験がなかったのに、わからないことはばかりでした。例えば、冷蔵商品の扱いや郵送での商品の取り扱いなど覚えることがたくさんあり、何度も失敗をしてしまいました。しかし、先輩や上司がその都度温かく受けとめ、カバーしてくださったことが自身の成長につながっています。

愛媛の魅力を伝えるべく ホスピタリティ溢れる接客を

お客さまがたくさん商品を買ってくださったときには、破れないように袋を二重にしたり、冷蔵商品はビニール袋で包んで他の商品が濡れないようにしたり、購入していただいた商品に合った対応をしています。何気ないことでも、お客さまから「わざわざありがとうございます」とお言葉をいただけると、たのびます。強く印象に残っています。

また外国のお客さまもたくさんいらっしゃいます。お互いに言葉が分からないなかでも、なるべくわかりやすい英語の表現などを用いてやり取りをしました。言葉での細かい表現ができない分、失礼にならないよう身振り手振り、表情にはとくに気を配っています。県外や外国の方との触れ合いも多いので、会話のなかで愛媛の魅力を伝えていきたいです。

「人の役に立ち、喜んでほしい」と 連携を大切に、真摯に向き合う

働いてみて、改めて周りの方との細やかなコミュニケーションがどれほど大切かということに気付かれます。自分一人で仕事をしているのではなく、皆で連携して仕事をしていると意識が高まりました。

私にとって仕事とは、「人の役に立つこと」「人に喜んでいただけること」。先輩や上司に助けていただいたように、ゆくゆくは先輩たちに指導をする立場として、頼られる存在になりたいです。また、社会人になる前にどんなことでもいいので、いろいろな経験をしておくことをおすすめします。働き始めると仕事の優先度が高くなるので、読書や映画鑑賞、旅行やスポーツと、やりたいことがあれば学生のうちに挑戦してみたいかがでしょうか。

仕事内容

円滑な店舗運営のため
金銭・在庫管理は大切な業務



接客だけでなく、商品や金銭の管理も重要な業務。「いくらの商品がどれだけ売れたのか」仕入れや在庫を管理する。扱う商品も多く、毎日欠かさず正確に行わなければならないため、情報を的確に把握し、知識を身に付けることが必要。

「ありがとう」の言葉が
やりがいを感じる瞬間



レジでの接客対応は、正確性やスピーディさ、コミュニケーション能力などさまざまなスキルが磨かれる。冷蔵商品には保冷剤を入れる、商品に合うお土産袋を用意するなど、それぞれのケースに応じた対応が不可欠。商品は持ち帰りのみならず、郵送での対応も行う。



Q&A

Q 入社の決め手は？

私はずっと地元で暮らしてきたので、育ってきた地域に貢献できる仕事がしたいと思っていました。伊予鉄グループは、愛媛県内で非常に知名度が高く、歴史のある会社であり、なかでも4月から社名変更し、新体制でスタートする伊予鉄商事でがんばりたいと入社を決めました。

Q 入社前後で変わったことは？

入社するまでは、生活リズムが崩れがちだったのですが、入社してからは二交代制でシフトが決まっているため、勤務に合わせて就寝時間や起床時間が整うようになりました。これまで当たり前に過ごしていた休みの自由時間がいかに貴重なか気がきました。

Q 実際に入社してどうですか？

想像していた以上に仕事内容も幅広く、覚えることもたくさんあるので、コミュニケーションの大切さを日々感じています。なにごとにもひとりで判断するのではなく、わからないことがあれば先輩に聞いています。相談しやすい環境が整っているので働きやすいです。

うちの会社のココがスゴイ



上下関係なく社員同士の距離が近く、皆仲がいいです。総合職として入社したのですが、ジョブローテーションを通じてさまざまな業務を経験できるため、自己成長につながります。